

2026年4月1日

2026年度 入社式開催

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）は本日、139 名の新入社員を迎え、東武ホテルレバント東京にて入社式を執り行いました。



式冒頭の、百木田社長からの訓示内容は次のとおりです。

「入社おめでとうございます。数ある企業の中から当社を選んできたこと、そして自然災害や感染症の影響を受けやすく厳しい環境と言われる旅行業界に、強い意志と信念を持って飛び込んでくれたことを大変誇りに思い、頼もしく感じています。皆さんが当社への入社を後悔することがないよう、経営陣も全力で向き合っていく覚悟です。

今日から皆さんは、新入社員であっても社外に出れば当社を代表する一人です。個人名とともに「東武トップツアーズ」という看板を背負っていることを自覚し、皆さん自身が当社を代表する「商品」そのものであるという意識を持って、これからの仕事に臨んでください。

また、報道等で既にご存じかと思いますが、当社が取り扱った沖縄方面の研修旅行において船舶事故が発生し、生徒様がお亡くなりになるという痛ましい事故が発生しました。亡くなられた生徒様に謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様にご心よりお悔やみ申し上げます。旅行会社には旅行が安全かつ円滑に実施されるよう旅程を管理する使命があります。今日から仲間となる皆さんも、「お客さまの安全・安心がわれわれ業務のすべての原点」という認識を強く持ってください。

『2021年から5年連続で事業計画数値を達成しました』

企業業績については、先日発表した2025年度決算において約23億円の営業利益を計上しました。これで2021年から5年連続での事業計画数値達成となります。大阪・関西万博への貢献を含め、社会的にも大きな役割を果たすことができました。また私たちは、東武グループにおいてレジャー部門の中核を担っており、47都道府県すべてに拠点を展開しているのはグループ内で当社だけです。東武グループでは今後10年、当社が属するレジャー事業を収益の柱とする計画があり、まさに皆さんはその「レジャー事業」の中核会社に入社しました。ぜひ誇りを持って仕事にあたってください。

『非凡なる凡人であってほしい』

ここで、皆さんに私からお願いがあります。それは「非凡なる凡人」であってほしいということです。安易に近道を選ばず、一步一步、一日一日を懸命に、真剣に、地道に積み重ねる。夢を現実に変え、思いを成就させるのは、そのような「非凡なる凡人」です。自己成長のために必要な「強い信念」「素直に謝ること」「約束を守ること」を忘れないでください。

<https://www.tobutoptours.co.jp/>
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

『その上で、私から3点お願いがあります』

1つ目は、「夢をもって、会社を自己実現の場にしてもらいたい」ということです。皆さんには当社でチャレンジしてみたいことや、自身がこうなりたいという成長願望があると思います。是非、この会社を使って自身の夢を叶えてください。そのため、まずは3年間与えられた仕事をがむしゃらにやってみてください。やりたい仕事、やってみたい仕事ばかりではないかもしれませんが、得られた経験は必ず財産として残ります。環境変化の速い現在は皆さんにとって大きなチャンスです。従来 of 旅行業界の常識の殻を打ち破る、大胆な提案と行動力に期待しています。

2つ目は、「困ったとき、悩んだときには周りを頼ってもらいたい」ということです。我々の仕事は一人で完結できるものはありません。楽しいこと、嬉しいことよりも、辛いこと、大変なことの方が多いかもしれません。そんな時こそ、周りを頼ってください。皆さんには139名もの同期がいます。職場の先輩、上司もいます。営業統括本部、人事総務部や能力開発室など本社の職員もいますし、外部の相談窓口もあります。会社は皆さんを一人にすることはありません。失敗しても周りの人がカバーしてくれます。そういう会社なのです。旅行業そして旅行業を飛び越えた領域で、仕事の醍醐味や達成感を味わってください。そして、不都合なこと、判断に困ることなど、悪いことほど早く報告をするようにしてください。

3つ目は、「観光業が日本の基幹産業であることに誇りを持ち、変化に果敢に挑戦してほしい」ということです。観光業は、日本政府が「地方創生の切り札」と位置づける、自動車業界に次ぐ第2位のスケールの大きな産業です。そこで働くことに自信と誇りを持ってください。皆さんは大きな環境の変化の中にありますが、このような混んとした難しい状況下で、一番いけないことは「無関心」と「挑戦しないこと」です。若さを前面に出して様々な課題にチャレンジしてください。そして、当社は全国47都道府県に店舗を展開していますが、地域にはそれぞれ課題があります。私たちはその課題を共に解決するパートナーとして、お客さまが何を求め解決してほしいのかを、耳で聞くだけでなく五感で感じとれる能力を磨き、身に付けてください。

『今年の経営方針とスローガンについて』

最後になりますが、今年の経営方針（スローガン）は「The Next One ～高みへの挑戦～」、基本指針は「挑戦と共創」です。これまで当社は国家的なイベントに強く関わってきました。昨年 of 大阪・関西万博での交通輸送本部の運営やこれまでのオリンピック関連の事業などです。また、新たな事業領域として、昨年オープンした新たなグランピングの形である「グランフォレストグレイヴ日光」に続き、今年3月に開業した「グランフィルリゾート東武」への経営参画をしています。

旅行業を生業として大切に、新たな領域へも積極的に関わり、「東武トップツアーズ」が社会になくはならない唯一無二の存在となるよう、一緒に夢を追いかけていきましょう。あらためて皆さんを新たな仲間として大いに歓迎するとともに、皆さんの成長を楽しみにしています！皆さんのこれからの活躍を期待して、私のあいさつとさせていただきます。」

以上

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215